

報道関係各位

2024年11月6日
豊橋信用金庫

いくぜ、社会勉強。 東三河・湖西市の小・中学生を対象にした早期起業家教育プログラム「TOYOSHIN STARTUP SCHOOL 2024」を11月2日・3日（各日8時間のプログラム）に開催しました！

豊橋信用金庫（本社：愛知県豊橋市、理事長：山口 進）は、東三河・湖西地域の小・中学生が、お金や経済、会社の仕組みについて学ぶことができる「早期起業家教育プログラム『TOYOSHIN STARTUP SCHOOL 2024』」を、2024年11月2日（土）・3日（日）（各日8時間のプログラム）にMUSASHi Innovation Lab CLUEにて開催しました。昨年度、信用金庫業界としては全国で初めてとなる中学生以下の起業家教育プログラムを、今年度は小学生向けにも拡大して実施しました。

近年では「アントレプレナーシップ（起業家精神）教育」が叫ばれる中、各日定員24名に対して、小学生の部は64名の応募があるなど、盛り上がりを見せる中、参加した小・中学生たちは会社づくりを学び、豊橋信用金庫の現役支店長たちに真剣な眼差しで融資を申込みなど会場内は熱気で溢れていました。



「TOYOSHIN STARTUP SCHOOL」のプログラム

本プログラムは、講師（小学生向け：豊橋信用金庫 事業支援部 課長 佐藤雄太 / 中学生向け：同部次長 牧野明）の進行のもと、会社の設立から市場調査、商品企画、資金調達、材料仕入れ、商品製造、

広告、販売、決算までをグループ活動を通じて体験する実践型の起業家教育プログラムです。参加した小・中学生達は、豊橋創造大学の学生達や豊橋信用金庫職員のサポートを受けながら、今回のテーマとなる「寒さを乗り切るためのグッズ」のアイデアを事業計画書にまとめて、豊橋信用金庫の現役支店長にプレゼンテーション。もっと良いプランするにはどうすれば良いかヒントをもらいながら事業計画をブラッシュアップし、最後は模擬通貨を使って、CM、販売、決算までチャレンジしました。



決算後の振り返りでは、事業計画と差異が生まれた要因を分析して、次の活動に向けた工夫点等についても話し合いました。プログラムの最後には講師からのコメントの他、豊橋市役所澤田様、MUSASHI Innovation Lab CLUE 前田様からも「起業」「挑戦」「夢」といったキーワードで、参加いただいた小・中学生達にエールを送っていただき、地域一丸なって起業家教育をサポートしていくことを伝えました。

最初のうちは緊張した面持ちで話すこともままならなかった小・中学生達も、大人と同じビジネスを疑似体験する中で、社会の仕組みを知るだけでなく、自由な発想、チームワークの大切さ、お金の大切さなどを学ぶことができました。「失敗しても、大丈夫。」何度もチャレンジし、最後までやり抜く力「アントレプレナーシップ」を身に付け、最後には楽しさや達成感に満ちた表情に変わっていました。



参加者（小・中学生）の声

- ・学校では教えてくれないことをたくさん知ることができたり、グループで協力できてよかった。
- ・市場調査で聞いた声をみんなでもとめて、一人では作れなかったであろう商品を作ることができた。
- ・仲間と一緒に考えて話し合い、自分の特技って、こういう場で生かせるんだなと思った。
- ・自分たちが作った商品を実際にお客様に売ることができた。
- ・自分たちで会社を作ったことで、社会の仕組みがよくわかった。
- ・分からないところも大学生のサポーターが丁寧に説明してくれて、すごく楽しかった。
- ・支店長達も最初は怖いと思ったけど、計画に行き詰ったときに親身になって相談に乗ってくれた。

保護者のみなさんの声

- ・「起業家教育」と聞くと難しいことだと思っていましたが、体験することでとも分かりやすかったです。
- ・初めは緊張していたようでしたが、みんなで相談し、計画を立てていくうちに、良いチームワークになっていたと思います。
- ・やり方や考え方に大人が口を出し過ぎないところがいい。全員に役割があり、責任を持たせているため、やりがいを感じられたと思います。
- ・今回のプログラムは、子供の未来への投資のようなすばらしい印象を持ちました。失敗してもあきらめずに再度チャレンジをしたという考え方は貴重だと思いました。
- ・自分の得意なところを活かせる役割を担い、生き生きしながら取り組めていたと思います。同世代の子たちと力を合わせていたところがとてもよかったです。
- ・親が思っていたよりも人前で自分の意見が言え、会社の一員として行動する姿を見ることができた。

【参考：「TOYOSHIN STARTUP SCHOOL」の実施概要】

開催日	2024年11月2日（土）：小学生向け 2024年11月3日（日）：中学生向け 各日9：30～17：30 ※1日8時間のプログラム
会場名	MUSASHi Innovation Lab CLUE
対象	東三河・湖西地域に在学・在住の小学4～6年生および中学1～3年生
参加者	小学生24名 ※応募者64名と定員を超えたため、抽選となりました 中学生23名
参加費	無料
協力機関	主催：豊橋信用金庫 共催：豊橋市、MUSASHi Innovation Lab CLUE 後援：東三河スタートアップ推進協議会、豊橋商工会議所 プログラム監修：株式会社セルフウイング

【豊橋信用金庫について】

豊橋信用金庫（愛称：とよしん）は、「この街の暮らしを守る、この街の経済を強くする。」を社会的使命とする地域金融機関です。いま、少子高齢化、デジタル化、コロナなどの影響を受け、時代は大きく変化。金融機関の役割もまたかつてない進化を求められています。これまでも、これからも、豊橋信用金庫は地域に必要なことを考えて持続可能な社会づくりのために行動していきたい。だから「とよしん」は、「夢を預かる、金融機関。」を目指して、「TOYOHASHI THINKING」をスローガンに、新しい活動「みんなにエール」プロジェクトをスタート。そのひとつとして、子どもたちの「夢を見つけるチカラになる」ため、本プログラムを企画しました。私たちは、本プログラムを通じて、この街の未来を担う子どもたちが、早いうちからチャレンジし、失敗し、そしてまたチャレンジする。

そんなことが当たり前に見える街を目指します。

【本件に関する連絡先】

豊橋信用金庫 事業支援部 担当：佐藤・牧野

TEL：0532-57-7033 メール：shien@toyo-shin.co.jp

